

「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※総合開発特別委員会(平成26年3月13日)以降の経過

平成26年3月13日	総合開発特別委員会を開催(訓練移転に関する訓練計画概要等について報告)
平成26年3月28日	米軍再編に係る訓練移転に関する平成26年度計画について(通知) 米軍再編に係る訓練移転の拡充について(通知)
平成26年6月5日	岩国飛行場から三沢基地への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知) 嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知)

(お知らせ)

平成26年3月28日
防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転に関する平成26年度計画について

米軍再編に係る訓練移転に関する平成26年度の訓練計画について、下記のとおり予定しています。

当該訓練移転は、日米の相互運用性の向上及び嘉手納をはじめとする米軍飛行場周辺の騒音軽減を目的として実施されるものであり、日米両政府の緊密な協力関係により実現するものです。

記

- 1 米軍再編に係る訓練移転については、平成26年度にグアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画する予定です。
- 2 平成26年度の訓練移転計画については、米軍の運用上の理由等により変更となることがあります。
- 3 なお、個々の訓練計画の概要については、決まり次第、関係自治体等にお知らせします。

(参考)

訓練移転元の米軍飛行場：嘉手納、岩国及び三沢飛行場

訓練移転先：千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の各自衛隊基地並びにグアム等

以 上

(お知らせ)

平成26年3月28日

防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転の拡充について

(三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練の追加)

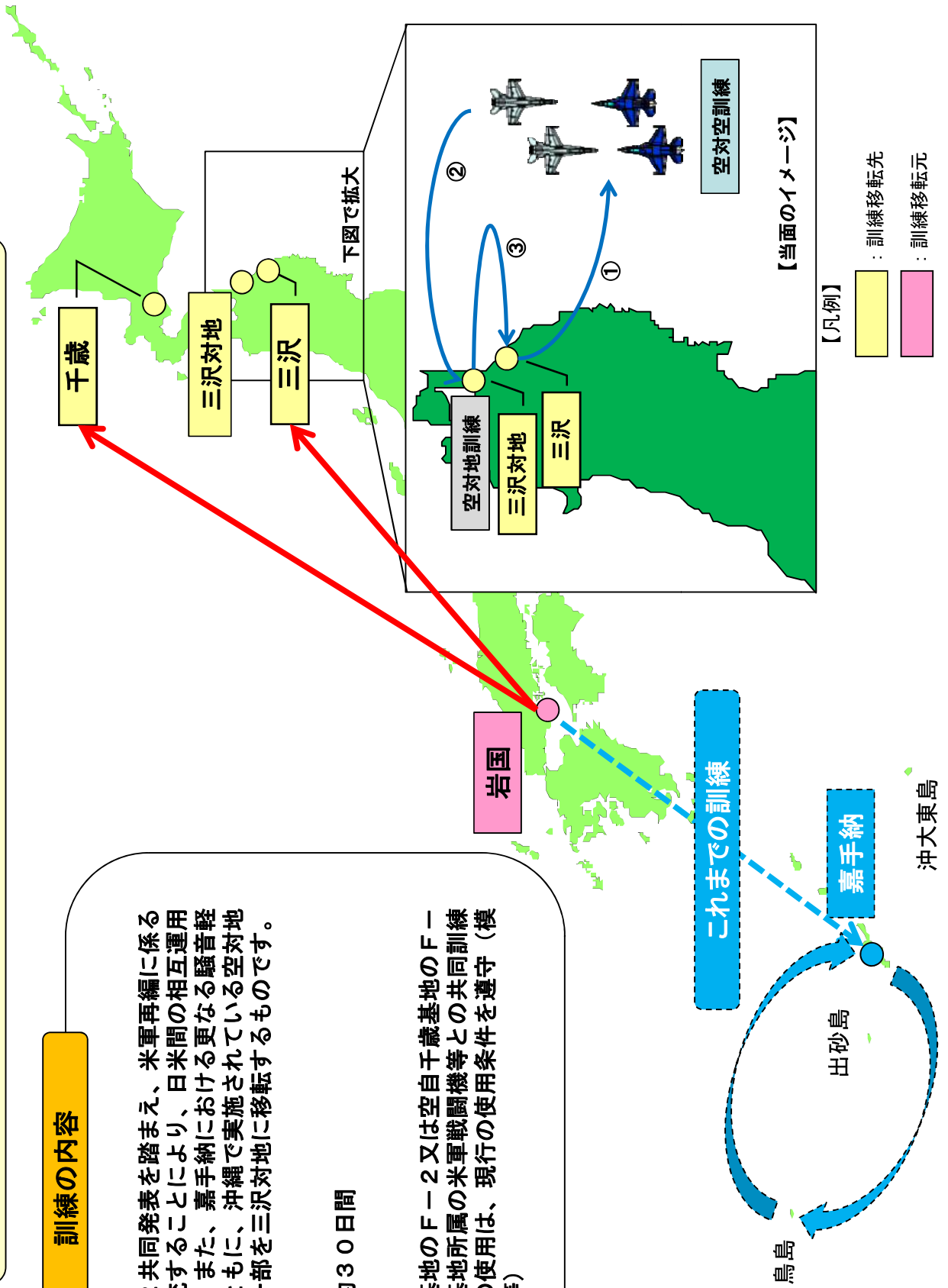
1. 防衛省は、本日(3月28日)、従来からの戦闘機戦闘訓練に加えて、航空自衛隊の三沢又は千歳基地へ飛来して行われる訓練移転において、三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練を追加することについて日米合同委員会で合意いたしました。
2. この訓練は、日米間の相互運用性の向上に資するとともに、本来であれば嘉手納飛行場へ飛来して鳥島等で実施されていた空対地射爆撃訓練の一部を、三沢対地射爆撃場へ移転するものであり、嘉手納における騒音軽減にもつながることから、沖縄の負担軽減に資するものです。
3. なお、本合意に基づく訓練移転の個々の計画の具体的な内容については、日米間で調整の上、公表することとしています。
4. 防衛省としては、米軍再編に係る訓練移転を積み重ねていくことで、沖縄の負担軽減に努めてまいります。

以 上

米軍再編に係る訓練移転の拡充 (三沢対地射爆撃訓練の使用した空対地射爆撃訓練の追加)

訓練の内容

- 1 目的
累次の2+2共同発表を踏まえ、米軍再編に係る訓練移転を拡充することにより、日米間の相互運用性を向上させ、また、嘉手納における更なる騒音軽減に資するとともに、沖縄で実施されている空対地射爆撃訓練の一部を三沢対地に移転するものです。
- 2 訓練の日数
年間最大で約30日間
- 3 訓練の形態
(1) 空自三沢基地のF-2又は空自千歳基地のF-15と岩国基地所属の米軍戦闘機等との共同訓練
(2) 三沢対地の使用は、現行の使用条件を遵守(模擬弾の使用等)



平成26年度 再編交付金予定事業

(単位：千円)

事業名		予算	交付金
植苗・美沢地区	植苗・美沢地区コミュニティバス運行事業〔基金〕	当初	15,000
	植苗ファミリーセンター外壁等改修事業	〃	24,500
	植苗貝塚整備事業	〃	2,300
	小計		41,800
沼ノ端地区	沼ノ端南7号公園再整備事業	当初	19,000
	沼ノ端コミュニティセンタートイレ改修事業	〃	4,100
	新栄公園野外ステージ実施設計事業	〃	3,000
	小計		26,100
勇払地区	勇払パークゴルフ場用地取得事業(5ヵ年事業の5年目)	当初	1,000
	勇払公民館内部改修事業	〃	15,400
	勇払友達公園再整備事業(2ヵ年事業の2年目)	〃	8,000
	小計		24,400
三地区含む共通	三地区小中学校図書整備事業	当初	25,000
	小計		25,000
共通	任意予防接種助成事業〔基金〕	補正	10,000
	まちなか交流センター図書・備品購入事業	〃	10,000
	苫小牧市保健センター医療機器整備事業	当初	24,400
	消防広報車両整備事業	〃	5,700
	小計		50,100
合計			167,400

再編交付金額 167,400千円

(お知らせ)

平成26年 6月 5日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から三沢基地への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場から三沢基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するため、岩国飛行場の航空機による訓練を、三沢基地へ移転することを計画するものであり、今回が34回目となります。

- 期 間：平成26年6月12日（木）～24日（火）
（ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：〔米軍〕
第12海兵航空群（岩国）
〔航空自衛隊〕
第3航空団（三沢）、第2航空団（千歳）、
北部航空警戒管制団（三沢）
- 使用基地：三沢基地
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練及び空対地射爆撃訓練等
- 使用訓練空域等：三沢東方空域、秋田西方空域及び三沢対地射爆撃場
- 参加規模：タイプⅡ
〔米軍〕
F A - 1 8 × 1 0 機程度、人員約180名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
〔航空自衛隊〕
F - 2 × 2 機程度、F - 1 5 × 4 機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成26年6月5日
防衛省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が16回目となります。

- 訓練期間：平成26年6月19日（木）～7月10日（木）
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第18航空団（嘉手納）
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×16機程度、空中給油機×2機、早期警戒管制機×1機等
人員約320名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以上